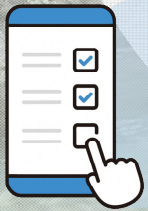




環境に優しい  
脱炭素社会を応援！

# 令和8年度 鹿沼市デコ活補助金



QRコードよりオンラインで  
24時間365日申請できます！



既

太陽光発電  
3万円

※R7.4.1~R8.3.31

既

太陽光発電+蓄電セット  
7万円※R8.4.1以降

既

…既築住宅  
(建築後1年経過)

新

…新築住宅

※…補助金対象の  
設置時期

既

LED照明器具  
購入費用の1/2  
(上限5千円)

※R7.4.1以降

新

おひさま  
エコキュート  
3万円※R7.4.1以降  
(R7.4~R8.3は既築のみ)

既

既

蓄電池  
4万円

※R7.4.1以降

電気自動車/PHEV  
8万円

※R7.4.1以降

V2H  
4万円

※R8.4.1以降

お問い合わせ先 環境部 環境政策課 脱炭素推進係

電話：0289-64-3194 (平日8:30~17:15)

メール：kankyo@city.kanuma.lg.jp

ホームページ



# 鹿沼市デコ活補助金 申請時書類チェックシート

対象設備	申請に必要な書類	チェック内容
全設備	<input type="checkbox"/> 補助金交付申請書兼請求書 (様式第1号) (電子申請の場合は不要)	<input type="checkbox"/> 申請者の住所は住民票の住所と同じである <input type="checkbox"/> 市税等の滞納がない <input type="checkbox"/> 申請者本人の口座である
	<input type="checkbox"/> 工事請負契約書の写し 又は売買契約書の写し等	<input type="checkbox"/> 申請者及び契約先業者の印が押してある <input type="checkbox"/> 収入印紙の貼付が確認できるもの (電子契約は除く)
	<input type="checkbox"/> 費用内訳書	<input type="checkbox"/> 工事請負契約書の写し又は売買契約書等に内訳がある場合は不要
	<input type="checkbox"/> 領収書の写し	<input type="checkbox"/> 契約書と金額が同じであるもの <input type="checkbox"/> リース契約及び残価クレジットの場合リース契約や残価クレジットの契約が分かるもの ※法定耐用年数以上の契約で補助対象
	<input type="checkbox"/> カラー写真 (現像したものはA4サイズの台紙に貼付すること)	<b>【全設備共通】</b> <input type="checkbox"/> 自宅の全景
		LED照明器具 <input type="checkbox"/> 交換前後の照明器具本体 <input type="checkbox"/> 交換前後の器具型番が分かるもの
		太陽光発電設備(令和6年度設置) <input type="checkbox"/> 対象設備本体 <input type="checkbox"/> 太陽電池モジュール又はインバータの出力が分かるもの
		おひさまエコキュート <input type="checkbox"/> 対象設備本体 <input type="checkbox"/> 連携している太陽光パネル
		リチウムイオン蓄電池 <input type="checkbox"/> 対象設備本体 <input type="checkbox"/> 連携している太陽光パネル
		太陽光と蓄電池一体導入 <input type="checkbox"/> 対象設備本体
電気自動車及びPHEV車 <input type="checkbox"/> 設備本体を自宅駐車場に駐車したもの V2H(充放電設備) <input type="checkbox"/> 設備本体 <input type="checkbox"/> 所有する電気自動車		
電気自動車 PHEV車 V2H	<input type="checkbox"/> 自動車検査証	<input type="checkbox"/> 電気自動車及びPHEV車は、使用者が申請者と同一であること(割賦による購入を除く) <input type="checkbox"/> V2Hは、申請者と使用者が同一住所であること
その他	<input type="checkbox"/> 工事等完了証明書 (様式第2号)	<input type="checkbox"/> 契約書・領収書の日付が補助対象期間外である場合

## 申請から補助金受け取りまでの流れ



デコ活とは…

2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向けて、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル転換を強力に後押しするための、**国民運動**です。

